

事務事業名		知事・県議会議員選挙の執行		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	08 自立した行政経営の確立		事業期間	
	施策名	34 効率的で質の高い行政運営の促進			
	基本事業名	01 成果重視の行政運営の推進		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓ 22 年度～ 23 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令		公職選挙法		予算科目 会計 01 款 02 項 04 目 04 事業 00	
所属	部課名	選挙管理委員会事務局		総投入量 (千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 24,939 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 24,939 人件費 正規職員従事人数 2 延べ業務時間 2,100 人件費計 (B) 8,400 トータルコスト(A)+(B) 33,339	
	係名	電話	0192-27-3111		
		内線	192		

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 知事・県議会議員選挙の執行。 事前の準備、投票、開票に係る業務を行なう。 主な内容は以下のとおり ・選挙期日に基づく業務スケジュールの策定・管理 ・地区担当者説明会、併任書記・投票所庶務担当者・開票担当者の打合せ開催 ・ポスター掲示場の設置 ・入場券・選挙公報の配布 ・期日前・不在者投票管理事務 ・当日の投・開票準備事務 ・当日の投・開票、開票結果の報告事務 事業費は、職員の時間外手当、消耗品費、投票管理者等の報酬等に支出される。		全体計画(※期間限定複数年度のみ)	
---	--	-------------------	--

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)			
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 選挙期日に基づく業務スケジュールの策定・管理、投・開票準備事務、地区担当者説明会 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 各種選任事務、ポスター掲示場の設置、期日前投票の開始、選挙執行、結果報告	② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 有権者(選挙期日現在の有権者数) 岩手県知事候補者 岩手県議会議員候補者	名称 単位 ア 説明会等開催回数 回 イ 投票者数(県議) 人 ウ 開票事務従事者数 人			
		③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 正確な手続きで迅速に選挙が行われる 公明公正な選挙として有権者の納得を得る		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 名称 単位 カ 有権者数(選挙当日) 人 キ 立候補者数(県議会議員) 人 ク 開票所要時間(県議) 時間	
		④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 計画的で質の高い行政運営がなされている		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 名称 単位 サ 正確さを欠いた事務手続き数 件 シ 開票事務従事者一人当たりの処理人数/分 人 ス 投票率(県議) %	

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円	22,491				20,000	
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円					0	0
		事業費計(A)	千円	22,491	0	0	0	20,000	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2				2	
		延べ業務時間	時間	1,890				1,500	
		人件費計(B)	千円	7,560	0	0	0	6,000	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	30,051	0	0	0	26,000	0
⑤活動指標	ア	回	5	-	-	-	-	-	
	イ	人	20,518	-	-	-	20,600	-	
	ウ	人	123	-	-	-	120	-	
⑥対象指標	カ	人	32,593	-	-	-	32,500	-	
	キ	人	4	-	-	-	4	-	
	ク	時間	1:46	-	-	-	1:40	-	
⑦成果指標	サ	件	0	-	-	-	0	-	
	シ	人	3.05	-	-	-	3.10	-	
	ス	%	62.95	-	-	-	65.00	-	

事務事業ID	1209	事務事業名	知事・県議会議員選挙の執行
--------	------	-------	---------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	県政施行による。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	期日前投票所は4箇所が変わらないが、投票率は増加する傾向にある。 また、選挙期日の投票所は、東日本大震災の影響により再編後は設置数を昨年度から5箇所減らして39投票所としている。 投票立会人の公募には、明るい選挙推進協議会推進員にも協力していただいている。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	平成23年3月11日発生の東日本大震災により、4月10日執行予定の選挙は特例法により延期され、9月11日に執行された。 投票時間を法に基づき夜8時までとしたが、外灯がなく道路事情も復旧していなかったため、夜間の投票者がほとんどない投票所もあった。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 民主主義のもと、計画的で質の高い行政運営を目指して実施される選挙であり、政策と結びついている。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 公職選挙法に基づく選挙であり、妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 公職選挙法に基づく選挙であり、適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 開票事務の効率化や見直しに取り組む。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 公職選挙法に基づく選挙であり、廃止、休止はできない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 類似事業はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 投開票事務従事者の、適正な人員配置と事前研修による効率的な作業を実施。 ポスター掲示場設置場所の被災区域に配慮した見直しや、投・開票事務の効率化を図り、従事職員数を減らした。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 臨時職員の雇用で、準備作業の効率化を図る。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 公職選挙法に基づく選挙であり、公平・公正に実施できている。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>東日本大震災後は、選挙用品や投票所の被災状況確認を行い、投票所の再編、県外避難者への周知を行うなど、円滑な事務に努めた。開票所は体育館が被災したためアスホールで行った。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>適切、正確な事務執行のため、職員研修と課題把握に努める。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>災害及び事務マニュアルの作成</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	選挙管理委員会事務局長	
-------	-------------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>震災前に準備していた事務事業を早急にやり直す必要があったものの、震災直後は復旧費用の目途がたたず、22年度分は必要最小限での支出に抑えている。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>投・開票所の見直しと併せ、各事務の人員削減や作業の迅速化、効率化のために、電算機器の導入を推し進めていく。</p> <p>今後は、選挙当日の投票所受付における入場券バーコード処理システムの導入可否について、費用対効果を明確にした上で、計画的に導入することも検討していく必要がある。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	●	○		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	●	○																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
